

# 福井県感染症発生動向調査速報

<<平成16年>>

<週報> 第34週 (平成16年8月16日～8月22日)

発行日：平成16年8月24日

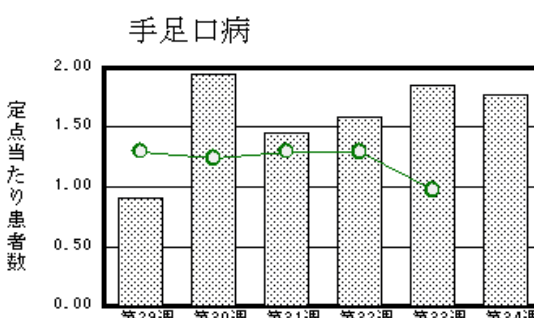
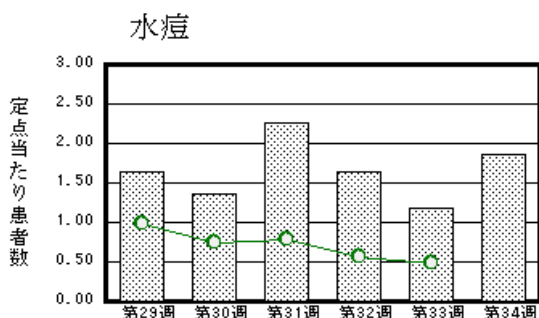
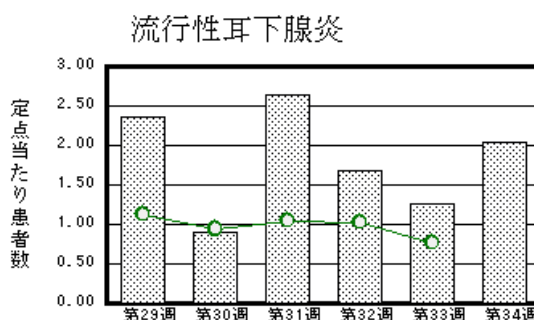
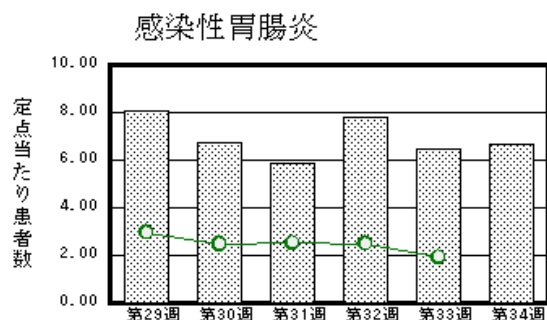
発行：福井県福祉環境部健康増進課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

## 注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎147名(6.68名) 流行性耳下腺炎45名(2.05名) 水痘41名(1.86名) 手足口病39名(1.77名) 咽頭結膜熱33名(1.50名) ( )内は定点当たり人数
2. 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(147名) 流行性耳下腺炎(45名) 水痘(41名) 手足口病(39名) 咽頭結膜熱(33名)
3. 【感染性胃腸炎】報告数は147名です。定点あたり患者報告数は増加しました(6.45名 6.68名)。地域別にみると福井地区16.0名、坂井地区3.3名、二州地区3.0名の順となっています。
4. 【流行性耳下腺炎】報告数は45名です。定点あたり患者報告数は増加しました(1.45名 2.05名)。地域別にみると二州地区5.0名、福井地区3.1名、丹南・奥越地区1.0名の順となっています。
5. 【水痘】報告数は41名です。定点あたり患者報告数は増加しました(1.36名 1.86名)。地域別にみると二州地区3.0名、福井地区2.9名、奥越地区2.5名の順となっています。
6. 【手足口病】報告数は39名です。定点あたり患者報告数は減少しました(1.91名 1.77名)。地域別にみると福井地区3.6名、二州地区3.0名、奥越地区1.0名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

## 感染症週報全国版の要点

2004年第32週号(8月2日～8月8日)要点

発生動向総覧	<第32週> 咽頭結膜熱一定点あたり報告数は第30週からは減少しているが、相変わらず、過去10年間の当該週と比較して最高値を示している/その他最新動向
注目すべき感染症	<腸管出血性大腸菌感染症> 第32週の現段階での報告数は190例で、1週間の報告数としては第29週(213例)、第31週(211例)に次いで多かった
病原体情報	手足口病患者から検出されているウイルス 2004年/無菌性髄膜炎患者から検出されているウイルス 2004年/流行性角結膜炎患者から分離されているアデノウイルス 2004年
速報	保育所におけるRSウイルスの集団感染事例ー大阪市
海外感染症情報	ベトナムでの鳥インフルエンザ発生/東南アジアでのデング熱流行/カナダと米国のウエストナイルウイルス
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

全数届出の感染症(福井県)

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)		
患者	女児 1名	男児 1名	既届出患者接触者 1名
主な症状	下痢	下痢	症状なし(無症状病原体保有者)
感染原因・感染経路	調査中		
平成16年	福井県	有症者21人、無症者10人(第34週:8月22日現在)	
届出累計	全国	2,096人(第33週:8月15日現在)	
平成15年同時期届出累計		有症者10人、無症者7人(第34週)	

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:5類感染症(週報分)] 平成16年 第34週 平成16年8月16日(月)~平成16年8月22日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(33週)
インフル エンザ (32)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)									2 0.00
小児科 (22)	RSウイルス感 染症									43 (32週)
	咽頭結膜熱	14 2.00	3 1.00	3 1		2 1	11 2.2	33 1.50	60 2.73	1732 0.57
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	8 1.14	5 1.67	4 1.33	1 0.5		2 0.4	20 0.91	15 0.68	1294 0.43
	感染性胃腸炎	112 16.00	10 3.33	9 3	1 0.5	3 1.5	12 2.4	147 6.68	142 6.45	5760 1.91
	水痘	20 2.86	1 0.33	9 3		5 2.5	6 1.2	41 1.86	30 1.36	1488 0.49
	手足口病	25 3.57		9 3		2 1	3 0.6	39 1.77	42 1.91	2936 0.97
	伝染性紅斑			1 0.33				1 0.05	3 0.14	465 0.15
	突発性発しん	5 0.71	1 0.33	5 1.67		2 1	1 0.2	14 0.64	20 0.91	1984 0.66
	百日咳									36 0.01
	風しん									21 0.01
	ヘルパンギー ナ	4 0.57	2 0.67	1 0.33	1 0.5	2 1	2 0.4	12 0.55	16 0.73	3593 1.19
	麻しん(成人麻し んを除く)									35 0.01
眼科 (3)	流行性耳下腺 炎	22 3.14		15 5	1 0.5	2 1	5 1	45 2.05	32 1.45	2325 0.77
	急性出血性結膜 炎									8 0.01
基幹 (6)	流行性角結膜 炎	3 1.50						3 1.00	2 0.67	465 0.75
	細菌性髄膜炎								2 0.33	4 0.01
	無菌性髄膜炎	2 1.00						2 0.33		41 0.09
	マイコプラズマ肺 炎									104 0.22
	クラミジア肺炎(オム 病は除く)									8 0.02
成人麻しん									0	

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は第32週分である。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症)

平成16年第34週 平成16年8月16日(月)～平成16年8月22日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(高病原性 鳥インフル エンザを除く)	小児科 定点	RSウ イルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満		6ヶ月未満			1	3				1			1			6ヶ月未満								
12ヶ月未満		12ヶ月未満		1		7	1	4		5			2		1	12ヶ月未満								
1歳		1歳		6		37	17	14		6			1		4	1歳								
2歳		2歳		6	2	15	12	5		2			3		7	2歳								
3歳		3歳		6		14	4	3					1		9	3歳								
4歳		4歳		6	4	13	5	6	1				3		9	4歳								
5歳		5歳		3	2	10	1	3							10	5歳								
6歳		6歳		1	5	10		2							2	6歳					1			
7歳		7歳			2	9		1							2	7歳								
8歳		8歳		1		8	1	1								8歳					1			
9歳		9歳				3										9歳								
10～14歳		10～14歳		2	3	9							1			10～14歳								
15～19歳		15～19歳		1		6										15～19歳								
20～29歳		20歳以上			1	3									1	20～29歳								
30～39歳																30～39歳		1						
40～49歳																40～49歳		1						
50～59歳																50～59歳								
60～69歳																60～69歳								
70～79歳																70歳以上		1						
80歳以上																								
合計		合計	0	33	20	147	41	39	1	14			12		45	合計		3		2				
前期計		前期計	0	60	15	142	30	42	3	20			16		32	前期計		2	2					
当期間/前期	***	当期間/前期	***	0.55	1.33	1.04	1.37	0.93	0.33	0.7	***	***	0.75	***	1.41	当期間/前期	***	1.5	0	***	***	***	***	***
増減数		増減数		-27	5	5	11	-3	-2	-6			-4		13	増減数		1	-2	2				

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

\*\*\*は前期計が"0"のとき

